



SAP Ariba 


機能の概要

CMS が有効化されているサイトでの Ariba Network からの増分カタログ登録の同期

Jaideep Tungare, SAP Ariba
一般提供予定: 2019 年 8 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

実装の難易度  ロータッチ/容易
関連する地域  グローバル

新機能: CMS が有効化されているサイトでの Ariba Network からの増分カタログ登録の同期

お客様の課題

CMS が有効化されているレムでは、フルロードと複数の差分ロードによって段階的にアップロードされる大規模なサプライヤカタログは、バイヤーの CMS サービスと完全に同期されません。これにより、バイヤーに提供されるカタログが不正確または不完全になります。

SAP Ariba でこの課題に対応

CMS が有効化されているサイトの場合、[Ariba Network カタログ登録をすべて同期する] スケジュールタスクによって、Ariba Network にアップロードされたカタログのすべてのバージョン（増分およびフル）がバイヤー CMS サービスと同期されます。

実現される主なメリット

サプライヤが Ariba Network を使用して差分ロードでロードを実行しているカタログであっても、バイヤーの側でフルバージョンの完全なカタログを表示できるようになります。

ソリューション領域

SAP Ariba Catalog
SAP Ariba Buying
SAP Ariba Buying and Invoicing

実装に関する情報

この機能は、通常の設定で「オン」になっています。

前提条件および制限事項

CMS をカタログ機能の一部として有効化する必要があります。

スケジュール済みの [Ariba Network カタログ登録をすべて同期する] タスクによって、前回のタスク実行以降に Ariba Network で公開されたすべてのバージョンが取得されるように、サイト設定オプションを設定しておく必要があります。